



FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会 : 毎週水曜日 小杉苑
藤枝市青木2-35-30 TEL : 054-641-3321
事務局 : 藤枝市青木1-11-10 TEL : 054-647-2300
E-mail : club1972@fujieda-rotary.org FAX : 054-647-2040

会長:鈴木 舜光 副会長:大長 昭子 幹事:島村 武慶 副幹事:大塚 高弘

第2153回 トソング...それこそロータリー トソングリーダー...江崎 晴城君



2016-2017年度 R1テーマ

人類に奉仕するロータリー

会長報告

鈴木 舜光君

＝彼岸について＝

さて 9 月は 秋のお彼岸の時期です。彼岸は 春と秋の二回あります。それぞれ 春分の日と秋分の日を挟んで 一週間あります。



彼岸とは「^か彼の岸」すなわち「悟り・涅槃の境地」を意味します。その語源は サンスクリット語の「パーラミータ (波羅密多)」の漢訳語「到彼岸」からきています。

煩惱や迷いの世界である 此らの世界即ち 此岸から 悟りの世界 「彼岸」の世界に 到達するために 「六波羅蜜」の修行を行います。彼岸はその修行をするための期間でもある。

六波羅蜜とは「布施」「持戒」「忍辱」「精進」「禪定」「智慧」という 6 つの実践徳目を 言います。お彼岸や お盆 暮れ 正月等には お墓参りをして お花やお線香を供え まごころの合掌をすることが 肝心です。もちろん お仏壇にもお参りします。お彼岸に付きものなのが ぼた餅と おはぎ ですよね。

春彼岸にお供えするのが「ぼたもち」 秋彼岸は「おはぎ」です。どちらも同じ物ですが それぞれ 季節の花「牡丹」と「萩」にちなむ物です。四季の移り変わりに敏感な 日本人の豊かな心の表れといえると思います。

春のぼた餅は「つぶあん」 秋のお萩は「こしあん」だと言われています。

もう一つ 秋にちなんだお話 秋になると あちこちで 赤とんぼが舞っています。

赤とんぼのことを「あきあかね」と言います。これは 孫に 赤とんぼが 一杯飛んでるね・・・って言ったら おじいちゃん 赤とんぼって言わないよ・・・「あきあかね」って言うんだよって 教えられました。

この「あきあかね」は 夏は高い山で群れていて 秋になると 里に移動するそうです。

赤い色をしているのが「おす」で黄色い色をしているのが「めす」だそうです。

「肩にきて 人懐かしや 赤とんぼ」 夏目漱石の句です。

理事会報告

島村 武慶君

- ・10・11 月プログラムについて、承認されました。
- ・2015-16 年度決算報告について、会計が決算報告書を確認後、再審議。
- ・ガバナー補佐訪問について、残りの時間は、規定審議委員会 森下委員長は卓話担当。IM の参加登録料は、6 割登録に決定。
- ・地区大会について、11 月 19 日・20 日に 2015-16 年度地区大会が行われ、出席要請者の確認がされ承認されました。
- ・2016-17 年度インターアクト指導者講習会について、通常ロータリークラブの参加人数は 1 名ですが、インターアクト指導者講習会の勉強の為、クラブより 2 名の参加する事が承認されました。
- ・藤枝 RC 少年剣道大会について、大長副会長・間野新世代担当が出席する事が承認されました。
- ・藤枝市少年サッカーリーグについて、島村幹事・大塚高弘副幹事が出席する事が承認されました。
- ・藤枝市ゴルフ大会協賛について、通年通り 10,000 円の広告掲載料をお支払いすることで承認されました。
- ・米山梅吉記念館賛助金について、通年通り 500 円/会員数で寄付をしている為、追加寄付はしない事が承認されました。

■ 幹事報告

島村 武慶君

- ・藤枝商工会議所 会頭 小林正敏様より
藤枝大祭りのご案内が届きました。

■ 出席報告

土屋 富士子君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
33/42 78.57%	36/42 85.71%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 大杉君 ○大塚高君 ○杉山君 ○鈴木邦君
○鈴木透君 ○仲田晃君 ○松田君 ○松葉義君
○櫻井君

(2)メイクアップ者

青島 彰君(静岡北)

■ ビジター

平野 翔様(藤枝順心高等学校 教諭)
インターアクトクラブの皆様(藤枝順心高等学校 生徒)
キムテワン君(米山奨学生)

■ スマイルBOX

土屋 富士子君

- ・入会間もない私にこのようなご配慮いただき
ありがとうございます。諸先輩の活発に活躍
される姿に大変刺激を受けています。ありが
とうございました。 村松 繁君

スマイル累計額 40,000円

■ インターアクト年間報告

青少年委員会
委員長
平 和則君



藤枝順心高校インターアクト部顧問の平野翔先生並びに部員の内田奈月さん(3年生)、増本汐音さん(1年生)より、以下の報告があった。

また、平委員長より、順心高校が2017-2018年度指導者講習会、2019-2020年度年次大会のホスト校になる計画であり、提唱クラブとしてサポートしていく必要があるとのことで会員に対し協力のお願いがなされた。

【平野 翔先生】

本年度のインターアクト部は総勢8名の部員で活動を行っています。

週2回、点字絵本・点字カレンダーの制作を行い、土曜日・日曜日時間も時間が許すときは『藤枝光文庫』でも制作活動を行っています。

手作りにこだわり、心のこもったものを贈りたいという真摯な気持ちで取り組み続け、その結果、全国の盲学校からたくさんの感謝の手紙も届いています。手作りのものは、心が伝わるもので、生徒も心を込めて作った甲斐があったと達成感を得ることもできました。

献血ボランティアなどの外部ボランティアなどにも参加しています。また、今年の4月には、熊本で起きた震災に対する義援金を集めるために、生徒会とタイアップして、募金活動を行いました。学校内だけでなく、藤枝駅周辺でも呼びかけを行い、多くの方にご協力をいただきました。生徒の熱心な呼びかけの甲斐もあり、20万円を超える義援金を集めることができました。

藤枝特別支援学校への体育大会や文化祭の応援にも、時間の許す限りは参加をしています。残念ながら、順心高校との行事の日程が重なってしまうこともあり、例年に比べて参加の数は減少してしまいましたが、障害についての知識や、接し方などを徐々に身につけ、相手を思いやる気持ちを持てるようになっていたり、上手な支援ができるようになってきました。

7月の終わりに開催されましたロータリークラブ主催の年次大会には、1年生1名、3年生2名の計3名で参加しました。その中で、視覚障害者に対し、どのような援助が望まれているのか、どのように声掛けをすればいいのかなどを講師の方から講演を通して学ばせていただきました。その後、静岡県内、山梨県内のインターアクト部の生徒との交流を行い、最初は戸惑いながらも、すぐに打ち解け、楽しそうに活動に参加していました。

その後、三ヶ日青年の家に移動し、現在、各学校で行っているインターアクト部の活動報告を行いました。どの学校も、ボランティア活動や募金活動を積極的に行っていて、点字絵本や点字カレンダーなどの制作を通して障害者支援の活動を行っているのは、順心高校くらいなのではないかと思います。

翌日は浜松航空基地の見学を行い、生徒も普

段見ることの少ない航空機の内部の構造などを見学することができたので、貴重な体験になったのではないかと思います。

今年度の指導者講習会では、ボランティアに關しての講演をいただく予定なので、そこで学んだことを来年度の生徒の指導にも生かしていければと思っています。

また、来年は本校がホスト校として指導者講習会を開催する側になるので、今年度の講習会をもとに実りある講習会にできるようにしていきたいと考えています。



【内田さん】

7月の末に行われたインターアクト部年次大会に参加してきました。ホスト校である西女子学園で講演を聞いたり、他行のインターアクト部の生徒と交流をさせていただいたりしました。それぞれの学校での部活動の報告をしあう中で、部員自体の数が減ってきてしまっていて、満足な活動ができないなどの共通の課題も見えてきました。

【増本さん】

私たちは点字絵本・点字カレンダーの制作を行っています。用紙を、点字機にはめ、点字を1つ1つ打っています。手作業なので、1つでも間違ってしまうとすべてやり直しになってしまうので集中して作業を行う必要があります。大変な作業ですが、作り終わったときには大きな達成感を得ることができます。また、8月末に行われた献血ボランティアにも参加してきました。献血の呼びかけや、ティッシュ配りをさせていただきました。



ロータリーの友紹介

仲田 廣志君

『ロータリーの友9月号紹介』



3 ページ

R I 会長のメッセージ

財団 100 周年 ロータリーをローカルのクラブから、世界を変える力を持つ「よいこと」をする国際的な組織へと発展させたのはロータリー財団。財団生誕の地、アトランタで 100 周年祝賀会が行われる第 108 回国際ロータリー年次大会への参加を。

13 ページ

アトランタ国際大会への参加の呼びかけ

15～23 ページ

アトランタの紹介

アメリカ南部ジョージア州の州都、人口 45 万人
ジョージア水族館、ワールドオブコカ・コーラ、
オリンピック公園 (1996 年 26 回大会—近代オリンピック 100 周年記念大会)、「風と共に去りぬ」が執筆されたマーガレット・ミッチェルハウス

8～12 ページ

世界のロータリーの友の紹介と記事内容の変化について

縦19 ページ

卓話の泉

キラキラネーム 近年の子供の名前

奨学金授与

米山奨学生

キム・テワン君



9月のお祝い
おめでとうございます！



(担当／荒井君)